

第 8 回八王子市地域公共交通活性化協議会 議事要旨

日 時	平成 22 年 2 月 12 日（金） 14 時～15 時 15 分
場 所	八王子労政会館 第 1 会議室
議 題	議事 (1) 八王子市地域公共交通活性化・再生総合事業の平成 21 年度の実施結果について (2) 八王子市地域公共交通活性化・再生総合事業の平成 22 年度の事業計画について (3) はちバスの見直しについて 報告事項 (1) 小津町における貸切バスの運行状況について (2) 醍醐・降宿地区乗合タクシー等に関するアンケート調査結果について (3) 八王子駅北口駅前広場におけるバス案内所及び上屋の設置について
●議事(1) 八王子市地域公共交通活性化・再生総合事業の平成 21 年度の実施結果について 平成 21 年度に実施した、バス停設備の充実事業（バス案内所の設置、上屋の設置）、はちバスの見直し事業、山間地域交通改善モデル事業（小津町、醍醐・降宿地区）について、自己評価票、事業報告、決算書（案）等の資料を用いて、事務局が説明した。 【意見、質疑】 ・（委員）地元運営委員会は自治会などで構成されているのか。 ⇒（事務局）小津町、醍醐・降宿地区ともに、自治会のメンバーと同じだが、自治会とは別に委員会を設置し、委託契約等を行っている。 ・（委員）地元負担額には町会費を充てているのか。 ⇒（事務局）町会費とは別に集金して、運営費に充てていると聞いている。 なお、自己評価票については、八王子市のホームページに掲載していることを併せて報告した。 本件については、事務局提案の内容で合意が得られた。 ●議事(2) 八王子市地域公共交通活性化・再生総合事業の平成 22 年度の事業計画について 平成 22 年度に予定していた事業のうち、「バス路線マップの作成事業」は平成 23 年度へ延期、「はちバス車両の購入事業」については他の補助金を申請する予定のため削除することとし、「はちバスの見直し事業（運行サービスの見直し、利用料金の見直し）」を新たに追加するとの変更について、事務局が説明した。	

実施予定事業の、「はちバスの見直し事業（運行サービスの見直し、利用料金の見直し）」、「山間地域交通改善モデル事業（小津町、醍醐・降宿地区）」、「サイクルアンドバスライド事業」について、事業計画（案）、予算書（案）等の資料を用いて、事務局が説明した。

【意見、質疑】

- ・（委員）サイクルアンドバスライド事業はどのような効果があるのか。

⇒（事務局）バス停まで自転車や自動車に来て、バスで駅に向かう方が増えるなど、公共交通への転換が見込まれる。また、駐輪場の設置で、バス停利用者の利便性を高める効果があると考えている。

本件については、事務局提案の内容で合意が得られた。

●議事(3) はちバスの見直しについて

運行サービスの見直しについては、現行コースで天使病院、北八王子駅、清川町への乗り入れ、運行時間の 15 分程度延長、始発時間の前倒しを実施し、路線の新設については、松子舞団地、さくら台団地を経由して JR 高尾駅につなぐコースを設定すること。利用料金の見直しについては、対距離運賃制を導入した上で初乗りを 170 円、上限運賃を 300 円以内とすること、IC カード、専用回数券の導入、引き続きシルバーパスの利用を可能とすることについて、それぞれ専門分科会からの報告書を用いて、事務局が説明した。

【意見、質疑】

- ・（委員）運賃はどのように決めるのか。

⇒（専門分科会座長）当初、分科会の案では、対距離制運賃を導入し、170 円からスタートして上限を 300 円に設定した。ただし、前回の活性化協議会で、上限運賃が 300 円というのは高いという意見があったことから、今回の報告書では、300 円以内の中で上限運賃を設定するという結論となった。

- ・（委員）ワンコインの支払いやすさについては、今後 IC カードの導入で代替したいとのことだが、前払いのため場合によってはバス料金以外に使ってしまう危険もある。

⇒（事務局）今回専用回数券も用意することで、1 枚で料金を支払えることを予定している。

- ・（委員）電車などと同様、1 枚余分がつくような回数券にしてほしい。

⇒（事務局）そのような形で検討する。

本件については、事務局提案の内容で合意が得られた。

なお、専門分科会座長から、今後、この報告書を尊重した上で市の政策及び運行事業者との調整の中で実際の事業計画が決定されるとの説明があり、決定内容については次回の活性化協議会で事務局から報告することとなった。

●報告事項(1) 小津町における貸切バスの運行状況について

事務局から、平成 22 年 1 月に貸切バスへ移行し、1 日平均 15.5 人（昨年同時期は路線バスで 13.8 人）の利用があったが、さらに利用者を増やすために地域、事業者、市が協力して利用者を増やす努力をしている旨の報告があった。

●報告事項(2) 醍醐・降宿地区乗合タクシー等に関するアンケート調査結果について

事務局から、12 月に実施したアンケート（対象期間：今年度 9 月から 11 月までの 3 か月間）の結果について、乗っていない方がやや多いこと、6 割を超える方が 2～5 回の利用であること、約 6 割の方が週 2 回の運行が適当と考えていること等については前回とほぼ同じ傾向であり、買い物のために利用する方が倍増したこと、運行日以外の曜日を希望する方が増えたこと等が今回の特徴であることの報告があった。

●報告事項(3) 八王子駅北口駅前広場におけるバス案内所及び上屋の設置について

西東京バスから、上屋の設置について 14 番乗り場は 1 月 15 日（金）、15 番乗り場については 1 月 23 日（土）からそれぞれ使用開始したこと、バス案内所については 3 月 20 日（土）に営業開始を予定していることの報告があった。

【意見、質疑】

- ・（委員）案内所はバス利用者の動線上にないため、十分に案内表示をする必要がある。
⇒（事務局）今後検討する。

以上